

令和3年度ホタテガイ採苗情報（第11報）

令和3年6月22日



発行：岩手県水産技術センター

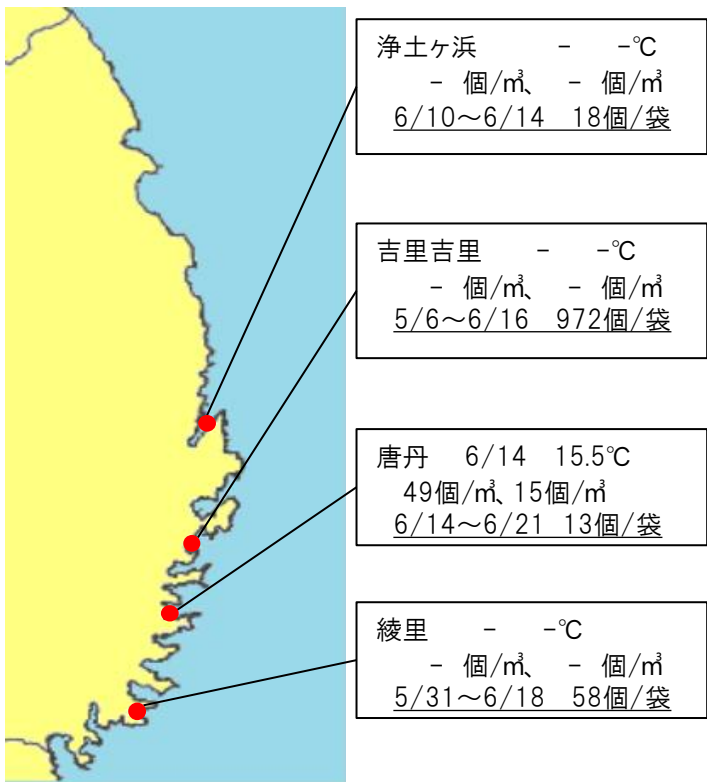
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合

ホタテガイの付着は、ほぼ終息しました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は15.5℃で、昨年度同時期と同程度となりました。透明度は8mでした。
- 唐丹湾において、ホタテガイ付着稚貝が13個/袋（採苗器7日間垂下）確認され、付着数は前回に引続き少数となりました（36個→13個/袋/週）。県内の他の調査点においても、付着数はわずかでした。船越湾吉里吉里では、972個/袋（採苗器42日間垂下）の付着が確認されましたが、殻長2mm以上の個体が主体でした。
- 唐丹湾のホタテガイラーバは、殻長200μm未満の小型個体が49個/m³、200μm以上の大型個体が15個/m³確認され、大型個体の出現数は前回に引続き少数となりました。

< 宮城県の状況（6月17日発行ホタテガイ採苗通報（第9報）） >
付着稚貝が確認されている。大型幼生はわずか。



調査点	調査日	水深10m層水温	ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)	試験採苗器垂下期間	付着稚貝数
浄土ヶ浜	6/10~6/14	-	-	7日間	18
吉里吉里	5/6~6/16	-	-	42日間	972
唐丹	6/14~6/21	15.5℃	49 (小), 15 (大)	7日間	13
綾里	5/31~6/18	-	-	18日間	58

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

今期の採苗情報は今回で終了となります。

7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を発行する予定です。

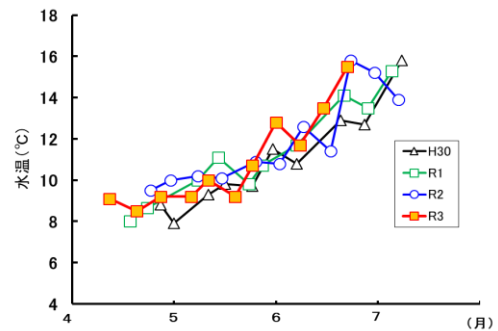


図2 唐丹湾における水深10m水温

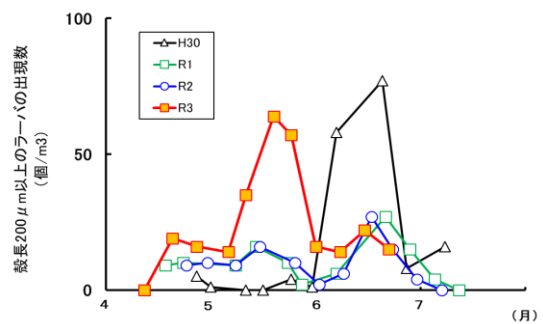


図3 唐丹湾における殻長200μm以上ラーバ出現数

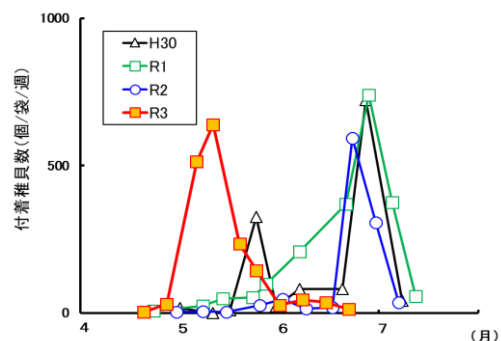


図4 唐丹湾における1週間あたりの付着数